

パンフレット
101

自由気ままにハンドメイドの鉢 マグ鉢造形キット

○和の四季を彩る色で ○力学で ○保健で



マグ鉢は海由来の粉状バインダーでつくる鉢、ハンドメイドで造形します。マグ鉢造形キットで、その他にガーデニング用の小型のボード、収納器あるいは水槽などもつくることができます。



[工芸への誘い]

マグミックス(マグ造形材)は、**アートなインテリア・エクステリア器等(鉢、テーブル等)**をつくります。そして、ハンドメイドのマグ鉢は

○1つ1つが**アート**で、**ユニーク**で

○つくる前に**ワクワク**、できて眺めて触れて見て**ニコニコ**の作品

マグ鉢は、ある時はインテリア鑑賞鉢、エクステリア鉢、生け花鉢、あるいは水鉢、おしゃれなボード、置皿あるいは水槽などになります。

[ひとに安全安心] 素手でマグミックス(マグ造形材)の粉状材は弱アルカリです。これをいじっても、水に混ぜたそのスラリーをこねても、手肌が荒れません。

製造企画販売：(同)イワ建開発

ユニークなマグミックス(マグ造形材)で作った鉢を、私たちは

マグ鉢

と名付けました。マグミックスは弊社の特許製品です。

[マグ鉢の特長・特徴]

- ⇒マグ鉢は、従来の石灰、石膏、セメントなどによる造形体の質感とは全く異なり、またFRP(繊維強化プラスチック)等の樹脂やガラスなどによる造形体のプラスチック特有のテカリ感やガラス的光沢とも全く異なります。潤いがあり、いつまでも触れていたくなるような質感です。
- ⇒マグ鉢造形キットは海由来の粉状バインダーと主に自然素材とからなる材料で鉢をつくります。
- ⇒鉢は自然硬化で造作します。陶器やセラミックスなどの窯などによる加熱操作や、化学的操作はしません。できあがったマグ鉢は、自然素材が持つ、自然の趣きをそのまま表します。
- ⇒マグ鉢に水穴はありません。
 - 水穴がなく漏れがないので、さりげなく室内外のどこにでも直に置くことができます。
 - マグ鉢それ自体で水を吸収し保水をします。鉢内に過剰な水が溜まりません(根腐れが起きにくい)。また、1日1回等の小まめな水やりは不要です。
- ⇒鉢をつくるための造形材に水を加えてスラリーにした場合のpHは1.1程度、石鹼水のそれと同程度で、マグ鉢は、陶器などと同じように、素手でこねて造形することができます。
- ⇒鉢中の水のpHは石鹼水程度で、その後徐々に下がり、植栽にほとんど影響を及ぼしません。
- ⇒マグ鉢の造形材は、ハンドメイドで小サイズから極大サイズまで、任意の大きさの鉢を思いのままにつくります。
- ⇒マグ造形材は単位体積重量(略、比重と同じです)が大変軽く、セメント製品の約0.7倍。加えて、強度が大変大きいので薄厚で造作できます。できあがった鉢は大型であっても非常に軽いです。
- ⇒断面構成に工夫、例えば、メッシュなどを挿入すると、ひび割れや破損に対して強靱。
- ⇒鉢だけではなく、ちょっとした置き皿、小型のボードなどの装飾的備品類もつくれます。

[マグ鉢造形キットの種類と彩り]

表1の5つを常時用意しています。その他各種の色も製造します。お問い合わせ下さい。

表1 マグ鉢造形キットの種類と彩り(常時用意)

マグ鉢白雲(しらくも)		マグ鉢 深雪(みゆき)		マグ鉢小麦
マグ鉢 深川鼠(ねずみ)		マグ鉢 茜(あかね)		

(注1) 掲載の画像は実際の色調と異なる場合があります。実際の色調は、打ち合わせの段階等で、ご確認をください。

[マグ鉢造形キットの内容]

マグ鉢造形キットの内容物は以下のものです(写真1)。

- 1) マグ造形材(例えば、白雲) 900g

強度が高いので、例えば、薄肉厚の容器で外寸法が11cm程度の立方体鉢を3個つくることができます。マグ造形材は吸水性が高いので中に乾燥剤(シリカゲル)を入れています。まだマグ造形材が残っている場合は乾燥剤を入れたまま、袋を輪ゴムできつく縛り、密封して湿気を防いでください。無くなった後は家庭ごみとして処分してください。
- 2) 助剤
 - ① 主溶剤(造形材に添加する溶剤) 40g(造形材に添加します)
 - ② 化粧剤(仕上げ面塗り剤) 20g(表面に仕上げとして塗ります)
 - ③ 内面バリア剤 50g(内側の面に塗ります)
- 3) 鉢用の簡易型枠を2つ(型枠の例として、入れています。自分で見つからう場合は、好みものをご用意ください)

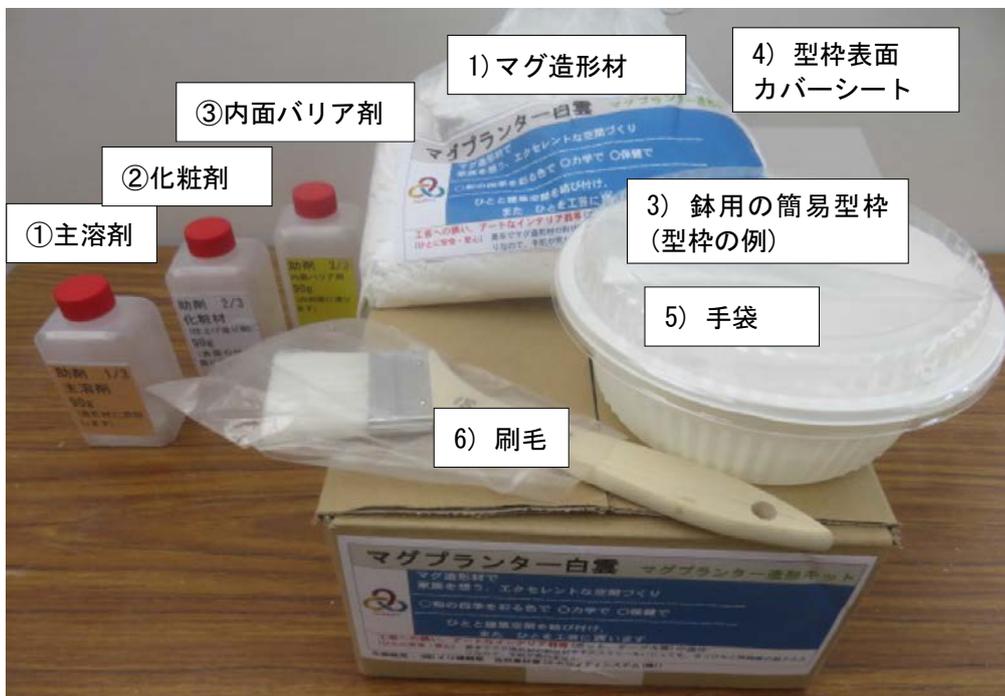


写真1 マグ鉢造形キット(白雲の例)

- 4) 型枠表面カバーシート(アクリル板 0.3mm、鉢の小口をきれいに作る時に必要です。使用しない場合には不要です。)
- 5) 手袋(特に必要としません。作業の時手先がけがをしている場合等に使用してください)
- 6) 刷毛(表面や内面に助剤を塗る時に使用してください)

[マグ鉢のつくり方]

⇒鉢は陶器やセラミックスなどの窯などによる加熱操作や、化学的操作はしません。できあがったマグ鉢は自然の趣きそのまま表れます。

つくり方には3つの方法があります。

- ①型枠には適度な硬さがあり、かつ柔らかさのある器(例えば、プラスチック製容器)を選びます。この内側にスラリーを塗り付けます。極めて簡単に、鉢をつくることができます。
- ②自分好みの自由気ままの型枠をつくり、その型枠に自由気ままにスラリーを塗り付けて造形(ご注意)粘土とは異なり、水が少なくても可塑性が高いため、石膏と同様に、型枠がないと造形が難しいです。慣れないうちは何らかの型枠をご使用ください。型枠は、薄手のあるいは柔らかいアクリル樹脂製品など、市販のものを使用することができます(硬いものは脱型が大変です)。慣れてきたら、ご自身でオンリーワンの型枠をつくと、更に楽しみがわきます。
- ③粘土細工と同じようにマグ造形材に水を加えてこねて、そのまま造形(型枠を使いません)。この場合、ある程度のコツ、例えば、加える水量をどの程度にするかなど、造形体の形状に対応して変えるなどの事前の予測が必要になります(何回か、経験すると容易に分りますが)。

[セットのご利用方法(例)]

ここでは、簡単につくることのできる①の場合をキットとして用意しています。

キット中のプラスチック容器を用いると、重さ約 300g の鉢をつくることができます。

この重さの場合、鉢の大きさは、例えば、外寸法が 11×11×9cm 程度の鉢をつくることができます。厚さは大体、5mm 程度以下です。強度が高いので、厚くする必要はありません。

- ① キット中のプラスチック容器にマグ造形材を 300g 入れて下さい。
- ② 主溶剤(造形材に添加する溶剤)を 12g(マグ造形材の 4%)入れて、また水を 60g(マグ造形材の 20%)を入れて、よく攪拌してスラリーにして下さい(スプーンなどでかき回しても可)。もし、スラリーが固い場合には、耳たぶくらいの柔らかさになるまで水を加えてください。
- ③ ②のスラリーを型枠の内側に塗り付けてください。塗り付ける方法は、へらやスプーンなどによってもよいですが、初めの内は素手で塗り付けた方がきれいに出来上がります。
- ④ ③が出来上がりましたならば、その型枠を逆さまにして、放置して下さい。
- ⑤ 翌日(12~24 時間後)固まっていますので、その固形体の内側面に内面バリア剤で塗って下さい。1回塗り(1回の塗りで約 7g)が終わった後、乾いたと思われる 3 時間後位にもう 1 度、2 回

目を塗ってください。もし、薄い所や穴が開いているがありましたら、再度、前と同じ要領でスラリーを作製して、その部分に塗り足しをして補修をしてください。

- ⑥ 塗り終わったならば、固形物を型枠から外してください(上記⑤は、脱型後でも構いません)。
- ⑦ 脱型したら、2日以上経過した時点で、その固形体の外側面(仕上げ面)に刷毛で化粧剤を塗って下さい。1回塗り(3g)終わった後、3時間後くらいにもう1度、2回目(合計6g)を塗って下さい。
- ⑧ 乾いたならば、完成です。完成するのに、おおよそ、2から3日程度かかります。

[マグ鉢のメンテナンス]

- ① 植栽をした場合、水がなくなったころ、水やりをします。その時に表面を汚さないために、必ず、マイクロファイバークロス等の吸水性のある布で、水やその汚れをきれいにふき取ってください。
- ② 定期的に1週間に1回布拭きなどをすると、きれいさを長く維持できます。汚れた時は直ちに拭き取ってくださいますよう、お願いします。

[マグ鉢造形キットの価格と梱包]

○税別 3,500円 税込 3,780円(送料別)。送料は弊社(同)イワ建開発までお問い合わせください。

○ 内容量 900g

○ 薄肉厚の容器としておおよそ、外寸法が11cmの立方体鉢を3個つくることができます。

○色 下記の5つが常時用意しています。

⇨深雪

⇨白雲

⇨小麦

⇨深川ねずみ

⇨茜

色については、表1をご参照ください。

○梱包は、低価格にするために、簡易にしています。

[マグ鉢の型枠について]

型枠があると、そのまま自分の想いを確かな形で作ることができます。工業生産用の型枠は大量生産を目的としているため非常に高価ですが、ハンドメイドの場合は手身近なもので、アイデアあるいは型枠材料の工夫で容易に安価につくることができます。例えば、型枠として、使用済の、おしゃれなデザート用のブラ容器を使用することもできます。色々な工夫で、型枠を使用する、あるいはつくることができます。

完成したならば、
好みの植物などを植えて鑑賞を、
室内空間に彩りを演出、
感動のニコニコです

[中型、大型のマグ鉢もハンドメイドで]

高さが30~50cm以上の中型や大型の鉢もハンドメイドならば、簡単な道具や材料を用意することによって、容易につくることができます。中型や大型の鉢あるいは他のインテリア等もつくりたいときには、ベニア合板などで型枠の骨格をつくり、弊社のマグミックスを塗り付けるなどして、容易に実現できます。

窓口 問合せ先	(同) イワ建開発 代表社員 岩原昭次 本社 〒860-0073 熊本県熊本市西区島崎 5-35-4 〈携帯〉 080-6440-4984 〈Tel〉 096-354-0223 〈Fax〉 096-354-0223 〈E-mail〉 iwakensyouji@beach.ocn.ne.jp
	〔(同)イワ建開発事業所〕 〒862-0961 熊本県熊本市東区画図東 1丁目 10-38 〈Tel〉 096-200-3981 〈Fax〉 096-200-3984